

おかやまSDGsアワード2024応募団体一覧

NO	団体名	取組名称	取組概要	所在地	参考HP
1	医療法人なかの歯科・矯正歯科クリニック	歯科医院のSDGs	<p>ゴール3: すべての人に健康と福祉を: 質の高い予防医療の提供と健康増進活動を通じて、地域社会の健康を守り、向上させます。</p> <p>ゴール6: 安全な水と衛生を世界中に: 水の節約と衛生管理の向上に努め、持続可能な水資源の利用を推進します。</p> <p>ゴール12: つくる責任、つかう責任: 資源の効率的な使用と廃棄物の最小化を目指し、循環型社会の実現に寄与します。</p> <p>ゴール13: 気候変動に具体的な対策を: クリニックの運営と治療プロセスにおける環境負荷の低減に努めます。</p>	岡山市北区	<a href="https://nakanodent.com/">https://nakanodent.com/</a>
2	有限会社ウイルパワー	地域の廃棄資源を役立ちに変える資源循環活動	<p>前回応募を進展させ新たな取組を開始。</p> <p>【食品ロスを活用した生活困窮者支援】 「コミュニティ・パントリー倉敷」として、地元スーパーなど食品事業所から賞味期限近な廃棄食品を回収し、ひとり親家庭支援・生活困窮者支援活動を行っている団体を通じて、本当に必要とされる方へと繋いでいる。</p> <p>【不要品で世界を元気にする活動】 家庭や事業所の不要品で世界の貧困地域の支援活動に寄付できる仕組み。金銭でなく、不要なモノが世界の貧困を助けることにつながる活動。不要品の査定額を世界の貧困地域の支援（生活向上、教育、医療など）を行っている「AMDA社会開発機構」へ活動支援として寄付。</p> <p>対象地域：倉敷市を中心とした岡山県、世界の貧困地域</p>	倉敷市	<a href="http://doguya.com/">http://doguya.com/</a>
3	つばめガス株式会社	小水力発電・太陽光発電から再生エネルギー由来電力を使用するEVの導入—電気地産地消モデル確立を目指して—	<p>太陽光発電設備と蓄電池を導入し、日中に太陽光で発電した電力を蓄電池へ貯留し、EVの動力源として活用していく。それによって、EVの動力源として必要な電力の多くを自給自足することが可能となる。また、V2L (vehicle to Load)、V2H (vehicle to Home)を導入しているためEVに蓄えたエネルギーを家庭の電化製品への給電や、災害時に家庭のものへ電力を供給することが可能だ。日本は諸外国と比べて地震発生率が高いため、地震が起きた際の停電時に地域住民の方々への非常用電源として活躍することが期待される。</p> <p>津山市に設置している津山市桑谷エリス発電所は、2018年11月17日に設置工事を完工し、全国でも数少ない水力発電所の放流水を利用した開放型小水力発電設備で、地産地消の自立電源モデルとなっている。また、津山市だけではなく、新見市、そして新潟県魚沼市にも小水力発電を導入しており、それぞれの地域でエネルギーの地産地消モデルが構築されている。</p> <p>自社で発電した電力でEVエネルギーを賄う仕組みや、発電所放流水を利用した小水力発電によるEV充電の仕組みなどの電力の地産地消モデルは、岡山県初の取り組みである。</p> <p>岡山本社、倉敷支社、津山市それぞれに充電設備を導入しているため、EVは岡山県全域で運用することが可能となる。</p>	岡山市南区	<a href="http://www.tsubamegas.com">http://www.tsubamegas.com</a>
4	株式会社廣栄堂	食を通じて地域社会の創造・発展に貢献	2023年に新しくビジョンを掲げたことで取り組みや発信の仕方が変わってきました。岡山をはじめ日本の文化を未来へ継承していくために取り組んでいることが多いです。	岡山市中区	<a href="https://koeido.co.jp">https://koeido.co.jp</a>
5	株式会社ドルフィン・エイド	持続可能な介護人材の確保プロジェクト	当社の取り組みは、技能実習制度（今後、育成就労制度に法改正）と特定技能外国人制度を活用し、外国人労働者の受け入れや研修・資格取得のサポートを通じて、労働力不足の解消や従業員のスキル向上を目指しています。具体的には、特定技能外国人（介護）を積極的に受け入れ、介護福祉士国家試験取得のための費用を当社で負担します。この取り組みにより、特定技能外国人（介護）がより高度な介護技術を習得し、最終的に介護ビザを取得することができます。また、長期的なキャリアパスの整備や研修制度の充実によって、特定技能外国人（介護）が持続可能な雇用を得られる環境を提供し、企業と従業員の双方が成長し安定することを目指しています。	倉敷市	<a href="https://www.dolphinaid.jp">https://www.dolphinaid.jp</a>
6	岡山ダイハツ販売株式会社	だれもが自由に移動できる未来の実現を目指す取組み～みんなで守り育てる乗り合い送迎サービス～『チョイソコまにわ』	<p>○2022年度応募・優良な取組受賞「次世代モビリティ産学連携SDGsプロジェクト」・・・パーソナルモビリティ（次世代型自動車いすゞWHILL®）を用いた自動運転等の研究（主に近距離移動の便利さを実現するための取組）</p> <p>○今回のテーマ・・・AI配車システム「チョイソコ」を活用した会員制予約型乗合交通『チョイソコまにわ』により少子高齢化に悩んでいる地域の生活の足を確保し、高齢者の外出機会創出による健康促進を図る取組み。 対象地域：真庭市南部地域（久世・落合・勝山）</p>	岡山市北区	<a href="https://okayama.dd.daihatsu.co.jp/">https://okayama.dd.daihatsu.co.jp/</a>
7	中短子育てパーク実行委員会	中短子育てパーク	<p>下に記す5つの取り組みを「中短子育てパーク」として実施している。本学は、岡山県が指定する「おかやま子育てカレッジ」の一つであり、県内全域が対象地域である。しかしながら、参加者のほとんどは岡山市や倉敷市など大学周辺の市・町に在住している親子である。</p> <p>①ちゅうたんおもちゃ公園（年1回） 「ものを大切にできる気持ち」を根付かせたいという目的で、おもちゃのリユースやおもちゃの病院を実施している。さらに、大学を遊び場とする活動により、親子が安心安全に過ごすことのできる環境を提供している。</p> <p>②この指と〜まれ（年5回） 吉備公民館との連携事業であり、地域の乳幼児とその保護者を対象とした子育て支援事業を、年間12回のうち5回を大学を会場として実施している。</p> <p>③ちちとこくらぶ（年2回） 吉備公民館との連携事業であり、父親の子育て参加支援を目的として、大学施設を父親と子どもに開放し、父親と子どもたちが安心して遊べる環境を提供している。</p> <p>④あつぷるのおもちゃ箱（年1回） 本学は、岡山県が指定する「おかやま子育てカレッジ」であり、オペレッタや劇、手遊びなどの学習成果を学内外において発表し、子育て中の親子と楽しい時間を共有している。</p> <p>⑤子育て講演会及び相談会（年1回） 子育て中の親子や親子をサポートする方々を対象に、子育て講座及び子育て相談会を開催し、子育てに対する不安や悩みを緩和できる場を提供している。</p>	岡山市北区	<a href="https://www.cjc.ac.jp/juniorcollege/child_care.html">https://www.cjc.ac.jp/juniorcollege/child_care.html</a>
8	岡山県美作高等学校	「ほたる飛び交う宮川づくり」プロジェクト	「ほたる飛び交う宮川」を目標に、まずは宮川の水質や生態系の調査を行った。その結果、宮川の水質に問題はないが、外来種が多く、ほたるの幼虫の餌となるカワニナが食べられている可能性があること、また水温が高いことが生態系に影響しているということが分かった。清掃活動と並行して、生態系の再生・保全に向けての研究として、カワニナの養殖・放流なども行った。また、地域の方と協働するための啓発活動のため、「ほたる飛び交う宮川づくり」新聞を発行・配布した他、東苔田地区町内会合同防災訓練の開会式や、県民局主催「みま咲く未来プロジェクト」などで活動発表を行ってきた。さらに、宮川沿いの6つの小学校を対象に、ポスターコンクールを企画し、表彰式を行った。	津山市	<a href="http://www.mimasaka.ed.jp/">http://www.mimasaka.ed.jp/</a> (美作高校HP) <a href="https://sites.google.com/mimasaka.ed.jp/miyagawahotaru/">https://sites.google.com/mimasaka.ed.jp/miyagawahotaru/</a> (ほたる飛び交う宮川づくりプロジェクトHP)
9	オーエム産業株式会社	エネルギー大量消費型工場の省エネ	工場設備全般の点検やエネルギー消費について見直し、環境保全に取り組みしました。めっき加工の洗浄工程において常時給水から駆動時給水へと変更したり水道メーターや定流量弁等の整備をし、水道使用量の大幅削減に成功。また、自家消費型太陽光パネル導入や照明機器のLED化、省エネルギー等の導入で使用電力量を削減しました。またエネルギーロスを低減する為、高効率冷却機の導入とLED照明の導入も実施。過去応募では周辺のクリーン活動、学生の企業訪問受け入れを行い、地域の美化活動や、子供たちへの将来の仕事や環境改善への啓蒙を行いました。今回は数字で見える水道・電力使用量の削減を通じ、経済効率化とともに地球温暖化対策の取組を行いました。	岡山市北区	<a href="http://www.oms.co.jp/">http://www.oms.co.jp/</a>
10	アッパービレッジ株式会社	SDGsアニメ「Ritta (リッタ)」-子育て応援プロジェクト-	<p>●絵本のような動画コンテンツ 未来を担う子どもたちの「思いやり (利他の心)」を育て、明るい未来を一緒に創り出すお手伝いをしています。</p> <p>●子育て女性社員のキャリア形成 自社事業は受注型の業務より調整のしやすさに利点があります。子育て中の女性社員がワークライフバランスを図りながらキャリア形成を行う働き方を実践し、自社だけでなく社会に対するロールモデルづくりを目指しています。</p>	岡山市北区	<a href="https://www.upper-village.com/">https://www.upper-village.com/</a> (アッパービレッジHP) <a href="https://ritta-monster.jp/">https://ritta-monster.jp/</a> (RITTAのHP)
11	邑久高等学校セトリー運営指導委員会	地域探究活動「セトリー (Be a SETOUCHI Leader!)」で瀬戸内市の課題解決と魅力発信	瀬戸内市と連携して、地域講演会・地域の方へのインタビュー・地域企業見学・地域取材ツアーを通して市の課題や魅力への理解を深めた後、市の魅力を発信する「瀬戸内魅力かるた」・「瀬戸内魅力新聞」制作や、市職員から聞き取った市の課題をもとにした「瀬戸内市SDGsカードゲーム」制作と市内の小中学校への出前授業、地域と連携して課題を解決する探究活動（文化、歴史、観光、経済、医療、福祉、防災、環境等の分野）、高齢者福祉施設を訪問しての交流会でのレクリエーション発表などに、学校全体で継続的に取り組み、まちづくりと人づくりに貢献している。主な対象地域は瀬戸内市で、自治体・地元企業・地域で活動する人と連携している。	瀬戸内市	<a href="https://www.oku.okayama-c.ed.jp/wp/">https://www.oku.okayama-c.ed.jp/wp/</a>

12	備前発条株式会社	大量生産を終えた『金型』の有効活用による『B to C』事業展開 ~大量生産で培った合理化技術×ハンドメイドによる匠の技~	金型はお客様の所有物であることから、大量生産を終えた金型有効活用方法について、お客様にご承認いただく必要があった。 ひとつの金型で特定のアイテムを生産するルールとなっているが、さまざまなアイテムの生産に流用させていただくことで、金型新作の必要がなくなりライフサイクルの視点でCO2排出量22%低減、製造原価低減することができる。お客様のScope3管理に繋がること、当社として多品種少ロット生産工法を確立することで新事業展開の可能性が広がること、また、アフターマーケットの活性化に繋がることをご提案（資料添付）した結果、『日本企業として、手を取り合って経済発展させていきましょう』とご承認をいただいた。金型流用が可能になり、『大量生産で培った合理化技術とハンドメイドによる匠の技』を掛け合わせることで、競争力を持ちアフターマーケット開拓を進めることにした。	岡山市東区	<a href="http://www.bizen-hatsujo.co.jp">http://www.bizen-hatsujo.co.jp</a>
13	株式会社ありがとうファーム	人にやさしく！「こども商店街」	ありがとうファームで運営する飲食店舗の共通クーポンを毎日、通行人に配布。お客様がクーポンを1枚使うと10円を社内に貯金する寄付付きクーポンになっており、1年間貯めた原資をもとに、生活困窮家庭の親子を無料で招待するお祭り「こども商店街」を開催。 参加されるご家庭はNPO法人チャリティーサンタ様と連携して募集し、対象地域は岡山県内全域。この活動に共感してくれた企業や学校が当日の運営面で協力してくださり、年々規模が拡大。また、活動原資は飲食店舗の売上の一部なので、食事に来たお客様も間接的に本事業に参加しており、持続可能な運営を実現している。（年間12,000~20,000枚の飲食店舗共通クーポンが使用される）	岡山市北区	<a href="https://www.arigatoufarm.com/">https://www.arigatoufarm.com/</a>
14	三井住友信託銀行岡山支店・岡山中央支店	学生の金融への関心・知識向上に貢献するための金融教育活動および起業を志す学生・教職員らによる岡山大学ピッチコンテストの支援活動	2022年からの成年年齢引き下げ(18歳) および同年4月からの金融教育必修化に合わせて小・中学生・高校生向けの金融教育授業教材を作成し、当店にご照会やご要請のあった学校に金融教育教材の無償提供や、当店職員が講師となり出張授業を行うことで、岡山県内の教育現場へ金融教育の場を提供しています。昨年度からは高校生向けの金融授業の多様化（ベーシック教材に加え、アドバンス教材も使用）、さらに中学生向けの金融授業も開始いたしました。また、企業を志す学生や教職員が自らのビジネスプランを発表する「岡大ピッチコンテスト」について、より起業を身近なものに感じ、同大学内の起業家育成の第1歩となることを目的とし、周知活動および登壇者のメンタリングについてサポートを行いました。	岡山市北区	<a href="http://www.smtb.jp/">http://www.smtb.jp/</a>
15	日本生命保険相互会社岡山支社	【健康】【スポーツ】【パートナーシップ】を通じた、おかやまSDGsへの貢献	【健康】 2023年4月~7月、各自治体のがん検診受診勧奨活動を展開 【スポーツ】 小学生向け野球教室開催 地元スポーツ団体とのコラボ 【パートナーシップ】 岡山県、真庭市、美作市、奈義町、との協定取組の推進	岡山市北区	<a href="https://www.nissay.co.jp/">https://www.nissay.co.jp/</a>
16	岡山県立倉敷工業高等学校	地域社会とつながるイルミネーションの製作	イルミネーションはLED本体以外、廃材や再生可能エネルギーを材料として製作し、本校の正門付近に設置している。毎年11月末に近隣の保・幼・小、老松学区コミュニティから地域住民を校内に招き点灯式を行っている。そして、イルミネーションを中心に吹奏楽部の演奏や書道部の展示、ミニ電車やスマートハウスの展示、工業化学科の体験実験などを行う冬の一大イベントになっている。また、地域住民からの要望もあり、冬以外にも動物園イルミネーション（6月）、七夕イルミネーション（7月）、水族館イルミネーション（9月）、さんぼイルミネーション（10月）等、年間を通してイルミネーションを製作・展示しており、気軽に来校し親子連れで見学する光景は地域と心が通う温かい活動となっている。	倉敷市	<a href="https://www.kurako.okayama-c.ed.jp/">https://www.kurako.okayama-c.ed.jp/</a>
17	株式会社ふるいち	畜産業との連携によるコラボ商品開発及び販売	出汁、タレの製造過程で出るかつお節の出がらしは、自社の食品ロスの大半を占めています。この出がらしは厳選された食材でもありますが、出汁をとってしまうと全て廃棄になっていました。すべて廃棄するのではなく作り変えて新しい価値のあるものにできないかと、乾燥させてふりかけにアレンジしたり試行錯誤していたところ、取引業者でもある立龍美掃様が環境に優しい食品リサイクルをコンセプトに、食品廃棄物から製造した飼料を用いて養豚事業を展開されていると話を伺いました。自社で廃棄される出がらしが黒豚の飼料になるとご提案をいただき、自社の厳選された食材を飼料に加えていただきました。その飼料で育った黒豚を販促チームが商品開発を行い、黒豚を使用した冷しゃぶぶっかけの販売までつなげることができました。現在通販、店舗で販売し、お客様に大変好評な商品となっています。	倉敷市	<a href="https://www.marubu.com/">https://www.marubu.com/</a>
18	一般財団法人 淳風会 淳風会健康管理センター	中小企業の健康経営支援 「岡山健康経営®を考える会」の設立と活動	会員は県内中小規模法人。会員企業・団体間で勉強会を通じて生産性向上や労働力確保に繋がります。会の主な活動としては、専門家を招いた勉強会開催、健康経営に向けた事例研究、情報収集や共有、施策の開発や改善、中小規模法人でも取り組めるノウハウ共有、会員企業間での企業訪問、などを実施しています。	岡山市北区	<a href="https://junpukai.or.jp/center/">https://junpukai.or.jp/center/</a>
19	岡山県立倉敷青陵高等学校サッカー部	ガーナへの物資支援ボランティア	JICAの保健師の方や実際に海外支援を行うJリーガーの方の話を聞き、支援のあり方について生徒同士で議論を重ねた。倉敷のスポーツ用品店である「play sports」さんの協力の下、まだ使える状態だが、用途がなくなったサッカーシューズや服を集めた。サッカー部の代表者が現地に行き、そこで開催されているサッカー大会の景品として集めた物品を子どもたちに渡し、交流した。帰国後、ガーナの現状や自分たちの活動について校内で発表した。	倉敷市	
20	山陽学園中学校高等学校JRC部	ガーベラプロジェクト ※ガーベラの花言葉は色によって異なりますが「常に前進」とか「戦いに挑め」といったつまりは「踏み出せ」ということです。「希望・燃える神秘の愛・チャレンジ!」といったものもあります。この花言葉に願いを託して「ガーベラプロジェクト」と部員たちが名付けました。	①「防災教室」開催 防災カルタ等の手作り教材や新聞紙を使用するスリッパ、コップの作り方等を教えたり、様々な防災知識を教えています。 ②献血推進活動 街頭での献血参加の呼びかけや有志を募り定期的に献血に参加しています。（共助のまち創り） ③大災害の被災者支援として募金やバザーなどを様々な場所で実施して、売り上げを寄付しています。（共助のまち創り） ④「FOBファクトリー」に余りのデニム生地をいただき、「防災風呂敷」を生徒が手作りして、販売しました。売り上げは、能登地震被災者に寄付。 ⑤AED講習会を実施しています。 兵庫県支部で研修して、生徒と教員に対してAED講習講師を生徒主体で行っています。 ⑥「だがし防災」（備蓄に適した駄菓子やセレクト販売）を大町（株）と協力して行い、売り上げの一部を能登地震被災者に寄付。 ⑦岡山トヨタと協力して「防災カフェ」を開いて、防災知識の普及に努めている。	岡山市中区	
21	岡山県立玉野光南高等学校	フードドライブ光南	40期生S活メンバーズの2024年度の取り組み 「食品ロス問題」と「こどもの貧困」の課題解決に向けて自分たちにできることとして、夏休みの期間に子どもたちの食事やおやつにできるような、お菓子やジュース、カップ麺などの食品を回収し、玉野市に今年5月にスタートしたばかりの公共冷蔵庫「みんなのれいぞうこUNO」に届けました。 生徒自身で活動を企画して食品を集めるためのチラシを作成し、全校生徒と教職員に配布、7月の保護者懇談の期間に合わせて校内で食品を交替で受け付け、段ボール箱4箱分の寄付品を届けました。 寄付品を届けた際はスタッフの方からスタートしたばかりの活動の現状についてのお話を聞き、その後4日間、品物管理のためのタブレット入力や陳列準備の作業などのお手伝いをしました。	玉野市	<a href="https://www.konan.okayama-c.ed.jp">https://www.konan.okayama-c.ed.jp</a> (玉野光南高校HP)
22	with FASHIOBN co.	衣料品の3Rの実現に向かって！ ・魅力を活かして、Happy! :リデュース ・岡山発「紡ぎ愛プロジェクト」再生フェルト：リサイクル	2023年までは、3R：リデュースの実現「一人ひとりの魅力を活かす」を、各年代やシーン別の活動をしてきたが、2024年からは、前記に加え、リサイクル：再生フェルトを取り上げ、衣料品のサーキュラーエコノミーの実現が、ペットボトルのような再生率になる社会を目指している。 「対象地域」 ・岡山、瀬戸内市、倉敷、井原エリア ・岡山県内のSDGsの活動をしている学校	瀬戸内市	<a href="http://with-fashion-co.com/">http://with-fashion-co.com/</a>
23	一般社団法人 DESIGN GOALS	障がい者に職業選択の自由を！アート&デザイン能力をスキルアップできる拠点の整備で可能性を広げる。	障害者アートの啓蒙活動を促進させ障害者の個性の発揮と社会参加、著作権の保護と収入向上、学生や民間事業者と障害者の接点を作りながら、多様性のある社会づくり、協働による新たな価値の創造を目指していきます。アート活動を行なっている障害のある方々と、デザインを学んでいる学生や民間企業との連携体制を構築し企業の事業活動に参画することで障害のある方の個性と能力の発揮・社会参加・適正な報酬を得る為の支援を行う。	岡山市北区	<a href="https://design-goals.jp/">https://design-goals.jp/</a>
24	IPU環太平洋大学サステナブルブランドプロジェクト	IPUジビエ	子どもたちや学生にジビエを身近に感じてもらい、普及を促進するため、授業を通じてESD（持続可能な開発のための教育）を実践しています。 まずは、大学周辺の瀬戸内地区で捕獲された野生鳥獣の肉と皮の有効活用を進め、人と環境、地域に配慮した県内外の企業や団体、生産者と連携し、サステナブルなサプライチェーンの構築に取り組んでいます。 お肉の加工後に生じる副産物としての皮は、クロムを使用しない耐熱技術でアップサイクルしています。個体差や穴の空いた部分は「Growth Marks（グロスマーク）」として認識し、その価値を広めることに努めています。さらに、皮の端材は細かく刻んで堆肥化し、命の循環を目指しています。	岡山市東区	<a href="https://ipu.okayama.jp/">https://ipu.okayama.jp/</a>

<p>25 岡山市京山地区ESD・SDGs推進協議会</p>	<p>地域総働型 ESD・SDGs 推進プロジェクト</p>	<p>主に京山地区対象に、「地域の環境てんけん（環境改善活動）」、「京山地区 ESD・SDGs フェスティバル」、「よくわかる ESD まんが読本（SDGs 対応版）発行」、「昔遊びや伝統文化の伝承」、「身近な生きものの里づくり（緑と水の道プロジェクト）」、「ムービー京山」、「劇団公民館☆京山」、「フレンドリー京山（多文化共生の取組）」、「地域の絆プロジェクト（「やさしく走ろう京山」運動、「京山えーもの探検隊（高校生企画）」、「SDGs ウォークラリー」、「京山みんなのカフェ」、「子育てトーク」、「地域の絆だより」発行等）」、「京山 ESD・SDGs 対話」、「京山アグリプロジェクト」、「マイボトルキャンペーン」、「SDGs 交流会（京山カムカムトーク）」等を行っています。</p>	<p>岡山市北区</p>	<p><a href="https://www.kc-d.net/pages/esd/">https://www.kc-d.net/pages/esd/</a></p>
<p>26 岡山大学保健学科SDGsアンバサダー Copain</p>	<p>「美しいキャンパス」プロジェクト</p>	<p>① 年1～2回、デジタル田園健康特区に指定されている吉備中央町に行き、デジタル化の補助および研修（今年度は8月31日に参加予定）  ② 年に2回、岡山県の高校生と岡山大学生を岡山大学にあつめて、キャンパス内を散策しながらの進路相談会  ③ 年に3回、献血バスを鹿田キャンパス内に呼んで献血活動および日々の献血促進活動  ④ G7倉敷労働雇用大臣会合のフォローアップイベントに参加・ILOのピッチコンテストに参加するため研修中。</p> <p>他にも様々な団体、例えば一般社団法人岡山自主夜間中学校様との長島愛生園での研修や数学検定様との開かれた大学および学校教師の負担を減らす活動など多種多様な活動をしております。</p>	<p>岡山市北区</p>	<p><a href="https://copain-6.jimdosite.com">https://copain-6.jimdosite.com</a></p>